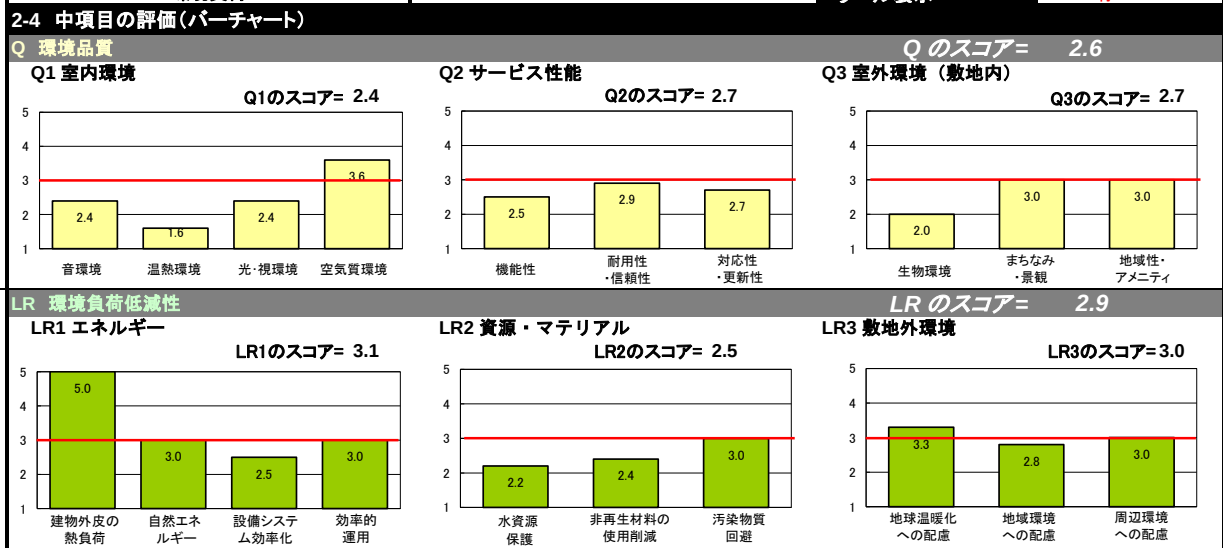
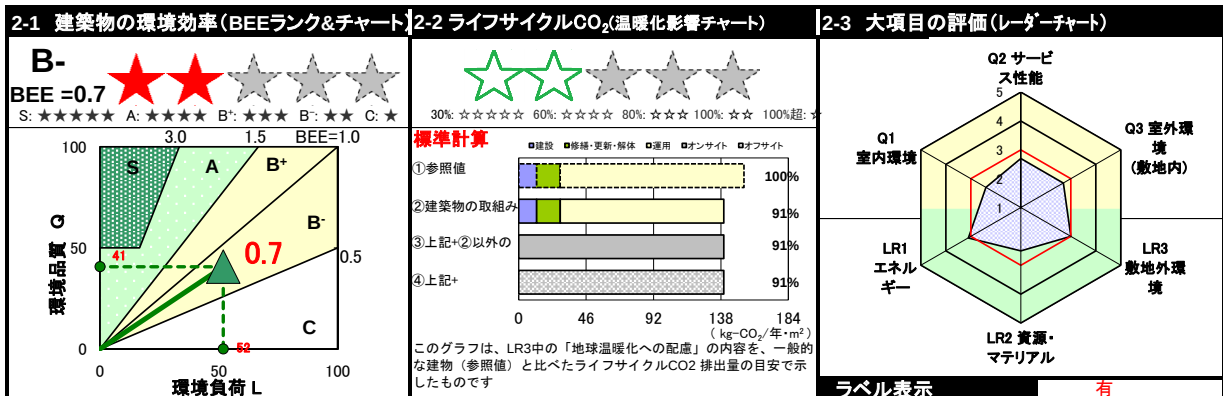




建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観
建物名称	(仮称)住吉区大領1丁目PJ 新築工事	
建設地	住吉区大領1丁目	
建築用途	非住宅(老人ホーム)	
建築主		
設計者		
敷地面積	1,515.79 m ²	
建築面積	1,014.16 m ²	
延床面積	2,422.84 m ²	
構造/階数	RC造 / 地上3階	
完了年(予定)	2021年6月	



3 設計上の配慮事項		
総合	BPIm1.00以下や、ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。	その他 特に無し。
Q1 室内環境	特に無し。	Q2 サービス性能 特に無し。
Q3 室外環境(敷地内)	特に無し。	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し。
LR1 エネルギー	BPIm1.00以下を予定しており、高い断熱性能のある建築材を採用し建物の熱負荷抑制に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 特に無し。
LR3 敷地外環境	ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。	

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.7

ラベル表示



環境性能	評価点
(1) CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮
3.3	
配慮事項	建物全体の一次エネルギー消費量が省エネ基準を満たすようにし、CO2排出量の低減に努めた

環境性能	評価点
(2) みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出
2.0	
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上
3.0	
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善
3.0	
配慮事項	敷地内緑化形成に出来る限り努めた

環境性能	評価点
(3) 建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制
5.0	
配慮事項	BPImの抑制に努めた

環境性能	評価点
(4) エネルギー削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化
2.5	
配慮事項	LED照明を採用し、省エネルギー化に努めた

省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BEIm]
外皮性能	- (相当)	0.69
	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]
一次エネルギー消費量	0.89	-
		非住宅部分[BEI][BEIm]
		0.89

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

1 設備導入の検討

① 周辺環境の把握

② 日照条件の検討

ア 検討対象とする場所	☒ 屋根部 地上高さ（ 10 ） m ☐ 地上部 （ ☐ 空地部分 ☐ その他 ） ☐ 壁面 ☐ その他 （ ）
イ アの周囲における日射遮蔽物	☒ なし ☐ あり 方位（ ） 高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ） 高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ） 高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ） 高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ） 高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m
ウ 日照の確保（冬至）	☒ 十分 ☐ 不十分

③ 日照条件に適合する場所の検討

ア 設置可能面積等	（ 334.0 ） m ² 方位（ 南 ） 設置角度（ 30 ） 度
イ 設置可能太陽光パネル面積	（ 133.6 ） m ²
ウ 設置可能容量	（ 20.0 ） kW
エ 利用設備に対する荷重対策	☐ あり ☒ なし
オ 設置に備えた対応	☒ なし ☐ あり （例：設備用基礎の設置） （ ）

④ 導入判断

検討結果 ☐ 導入する → 具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入

☒ 導入しない

導入を見送る理由（複数選択可）

- ☐ 日照が確保できない
☐ 躯体が荷重に対応できていない
☐ 敷地内に設置する場所を確保できない
☒ 費用負担が大きい
☐ 本計画では見送るが、将来対応可能とする
☐ その他 （ ）

2 導入する設備の概要

ア 太陽光パネル面積	（ ） m ²
イ 発電容量	（ ） kW

備考

注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽熱利用設備用）

1 設備導入の検討

① 周辺環境の把握

② 日照条件の検討

ア 検討対象とする場所	☒ 屋根部 地上高さ（ 10 ） m ☐ 地上部（ ☐ 空地部分 ☐ その他 ） ☐ 壁面 ☐ その他（ ）															
イ アの周囲における日射遮蔽物	☒ なし ☐ あり <table border="1"> <tr><td>方位（ ）</td><td>高さ（約 ） m</td><td>水平距離（約 ） m</td></tr> <tr><td>方位（ ）</td><td>高さ（約 ） m</td><td>水平距離（約 ） m</td></tr> <tr><td>方位（ ）</td><td>高さ（約 ） m</td><td>水平距離（約 ） m</td></tr> <tr><td>方位（ ）</td><td>高さ（約 ） m</td><td>水平距離（約 ） m</td></tr> <tr><td>方位（ ）</td><td>高さ（約 ） m</td><td>水平距離（約 ） m</td></tr> </table>	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
ウ 日照の確保（冬至）	☒ 十分 ☐ 不十分															

③ 熱需要の条件等の検討

ア 建築物の用途	老人ホーム
イ 熱需要対象用途	☐ 冷房 ☐ 暖房 ☒ 給湯 ☐ その他（ ）
ウ 設置可能面積	（ 334.0 ） m ²
エ 概算年間熱利用量	（ 290,848 ） MJ/年
オ 利用設備に対する荷重対策	☐ あり ☒ なし
カ 設置に備えた対応	☒ なし ☐ あり （例：設備用基礎の設置） （ ）

④ 導入判断

検討結果 ☐ 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入

☒ 導入しない

導入を見送る理由（複数選択可）

- ☐ 日照が確保できない
☐ 年間を通じて安定した熱需要がない
☐ 躯体が荷重に対応できていない
☐ 敷地内に設置する場所を確保できない
☒ 費用負担が大きい
☐ 本計画では見送るが、将来対応可能とする
☐ その他（ ）

2 導入する設備の概要

ア 集熱パネル面積	（ ） m ²
イ 概算年間熱利用量	（ ） MJ/年
ウ 熱需要対象用途	☐ 冷房 ☐ 暖房 ☐ 給湯 ☐ その他（ ）

備考